

8月5日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		2,446.0		27.348		920.8		840.5	
High		2,459.4		27.665		928.4		852.5	
Low		2,445.8		27.348		920.2		839.5	
Settlement		2,456.8		27.580		921.2		846.8	
Change		11.0		0.228		-0.1		5.3	
EFP		\$39.70	\$40.30	¢ 10.50	¢ 12.00	\$5.75	\$6.50	-\$25.00	-\$15.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	2,421.75	2,393.85
Silver	27.105	-
Platinum	929.00	916.00
Palladium	871.00	852.00

コメント

Precious Metal
 貴金属全般下落。
 欧州時間、米国景気悪化懸念を背景として世界的に株価が急落すると、株式損失を補填する目的で直近割高な金を中心に利確売りが入り貴金属全般軟調に推移。米国時間、欧州時間の下落相場が意識され割安感から買いが入り一時的に反発。しかしその後、米非製造業PMI（確報値）（7月）が55.0（予：56.0）と若干不調であったものの、ISM非製造業景気指数が51.4（予：51.1）と好調であったことを受け米国10年債利回りが上昇。それに合わせてドルが主要通貨に対して上昇すると金・銀は反発した上昇幅を締め横ばいで推移、プラチナ・パラジウムは揉み合った後下落した。

FX
 ユーロドル：上昇、ドル円：下落。
 ドル円は、日本時間に日銀利上げ観測が強まった他、米国景気後退観測が強まったことを背景として一時141.70まで下落した。その後欧州時間は揉み合いながらも横ばい基調で推移し、米国時間に入ると日本時間の下落幅が意識された他、米国10年債利回りが上昇したことが意識されドル買いが入り、最終的に144.18迄上昇した。ユーロドルは、ドル円と同要因で一時1.1008まで上昇したが、ISM非製造業景気指数が予想を上回るとドル高が進展し、最終的に1.0952迄下落した。ドル円：144.18/ユーロドル：1.0952

8月5日 週の経済指標一覧										
	08/05 (月)		08/06 (火)		08/07 (水)		08/08 (木)		08/09 (金)	
USA	米・ISM非製造業景気指数7月	前	48.8	予	51.1	米・貿易収支6月	前	-751億ドル	予	-726億ドル
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
Asia		前		予		米・新規失業保険申請件数7/28-8/3	前	24.9万件	予	-
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
Europe		前		予		メキシコ・中銀政策金利8月	前	11.00%	予	10.75%
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2024/7/30	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	36.5	496.2	2,624.1	1,284.3
Short	8.6	4,906.5	1,605.8	2,444.8
Net	27.9	-4,410.4	1,018.3	-1,160.5
Change	-1.8	-15.0	44.4	-25.3

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。